#### 【 神栖第一中学校 】 昭和22年4月15日創立

令和7年5月1日現在

校章	所在地	神栖市知手 100 番地 3	教職員数	2 2
	学校長	横田 量壱	生徒数	166
	創立記念日	4月15日	学年別生徒数	
	TEL	0299-96-0302	1年	5 2
	FAX	0299-96-9960	2年	4 7
	E-mail	630601@sch. ibk. ed. jp	3年	6 7
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/kam	misul/	

学校の教育目標

確かな学力を身に付け 心豊かな たくましい生徒の育成 トライ&アウトプットをキャッチフレーズに ~

# 校舎全景



# 重点課題と対策

- 確かな学力の育成
- 自律心の育成と自己有用感の向上
- 3 教職員組織の同僚性の確立

# ○確かな学力の育成

- ・各種テスト、検定試験に向けた朝自習の充実
- ・自ら学び取る、課題解決型の授業の推進
- ・ICT による個に応じた学習スタイルの推進
- ★神栖市授業スタイルに基づく学力の向上

#### ○豊かな心の育成

- ・望ましい人間関係の構築と自己決定の尊重
- ・自律心の育成と情報モラル教育の推進
- 各種行事や体験活動等の特別活動の充実
- ★外部機関と連携したキャリア教育の推進

# ○健やかな身体の育成

- ・保健安全教育の充実
- 健康安全に係る自己管理能力の育成
- 保健体育の授業や部活動での運動時間の確保
- ★CS を活用した防災教育の推進

## 学校経営方針

- 〇 めざす学校像
  - ★コミュニティ・スクールとして地域と共に運営していける学校
  - ・学校全体が親しみやすく、温もりのある学校
  - ・新たな試みを称賛し、協働し合う、活力ある学校 ・教師と保護者、地域が協働し、生徒を育む学校
- めざす生徒像
  - ★自己を見つめ、自分の課題と目標に向き合い、何度でもトライで きる生徒
  - ・目標をもち、主体的に学習に取り組み、将来を見通し成長する生
  - ・感謝の気持ちと、思いやりの心をもつ生徒
  - ・心身が健康で、折れない心、続ける力のある生徒
- めざす教師像
  - ★生徒たちのトライに心理的な安全性を確保し、個々の表現(アウト プット)を尊重できる教師
  - ・生徒に寄り添い、生徒の気持ちを理解する教師
  - ・使命感と情熱があり、指導技術の向上に励む教師
  - ・生徒の自己有用感を高め、自律と意欲を育む教師

# 主体的・協働的な教育活動の展開で、 生徒への教育成果の最大化を図る

- ◎主体的・協働的な教育活動の展開で、生徒への教育成果の最 大化を図る。 ★成果=成績(数値)+成長(情意)
- OODA ループによる学校マネジメントで課題の早期解決を 図る。
- ○生徒が主体的かつ計画的に学びに向かう雰囲気を醸成する よう教育課程を編成し、授業改善につなげていく。
- ・ICT 機器を効果的に活用した話し合いなど、神栖市授業スタ イルに基づく授業改善を図るための研修を行う。
- 校内研究を通した言語活動の充実を計画的に進め、教師全体 の資質の向上を図る。
- 〇朝の時間に 15 分間の読書(月·金)、学習(火·水·木)の時 間を設定し、落ち着いた雰囲気で1日をスタートできるよう にする。
- 生徒指導の4視点からの授業、学級経営により、自己有用感、 自己肯定感等の醸成を図る。
- ○学校の取組や情報等を HP や各種通信等で発信・周知し、学 校と家庭で共通理解を図る。
- 外部機関と連携した防災教育や交通安全指導を定期的に実施 し、地域の一員として自分の健康管理や防災意識、交通ルー ルを守れるようにする。

# 【 神栖第二中学校 】 昭和22年5月3日開校

# 令和7年5月1日現在

校章	所在地	神栖市平泉東一丁目 60 番地 1	教職員数	4 9
	学校長	長峰 正道	生徒数	5 2 2
	創立記念日	6月1日	学年別生徒数	
	TEL	0299-92-0652	1年	1 5 4
	FAX	0299-93-2760	2年	1 7 0
	E-mail	630602@sch.ibk.ed.jp	3年	198
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/kam	misu2/	

学校の教育目標

自律・協働・貢献 ~人間性豊かで 未来を切り拓く生徒の育成~

# 校舎全景

# 学校経営方針

- □ 組織目標
  - •「分かった」「できた」と実感できる授業づくり
  - ・生徒一人一人の居場所づくり、絆づくり
- □ 教育方針
  - ・生徒が成長する学校 (生徒の「力」を伸ばし、生徒の「よさ」を生かす)

# 重点課題と対策

- 1 「分かった」「できた」と実感できる授業づくり
  - ① 授業改善の推進
  - ② 教職員の人材育成 (OJT研修の充実、教師1人1回の研究授業)
- 2 特別支援教育の充実
  - ① 一人一人の教育的ニーズに応じた教育
- ② 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援 体制の

強化及び組織対応

- 3 安心・安全な学校づくり
  - ① 安全な学習環境づくり

(教室、特別教室、校庭、校内教育支援センター等)

- ② 居場所のある学校・学級づくり
- ③ 安全教育の推進
- 4 働き方改革の推進
  - ① 働きやすい職場環境づくり
    - (部活動の複数顧問制、成績処理期間の設定等)
  - ② 教職員の意識改革 (業務の効率化・平準化、働きがいの創出等)
- 5 学校コンプライアンスの確立
  - ① 校内コンプライアンス委員会による計画的な職員研修 (知識伝達型、ボトムアップ型)
  - ② 「One Ibaraki」や新聞記事等を活用したミニ研修
- 6 地域とともにある学校
  - ① 学校運営協議会との連携、地域の教育資源の活用
  - ② 学校 HP・通信・授業公開等を活用した情報発信

# 「教わる」から「学びとる」へ 「自立」から「自律」へ 「チャレンジ」から「トライ」へ

- 1 自ら学び取る 確かな学力の育成
  - ① 生徒が学び取る授業の推進(授業改善と校内外研修)
    - ・課題提示、発問、振り返りの工夫 ・言語活動の重視
    - ICTの活用(協働的な学び、個別最適な学び)
  - ② 基礎・基本の定着
    - ・習熟の程度に応じた指導 ・学習相談や学び直しの時間の設定
  - ③ 生涯学習につながる学びの推進
    - ・読書週間の確立 ・家庭学習の習慣化
  - ④ 組織的な支援体制の充実
    - 校内教育支援センターの設置
    - 特別支援教育、日本語指導の充実
- 2 心を磨く 豊かな心の育成
  - ① 一人一人が活躍できる場の設定
    - ・生徒主体の学校行事実施(体育祭・友愛祭等)
    - ・生徒会活動の活性化(BigUp プロジェクト「交通ルールの遵守」 「規範意識の向上」「ボランティア活動」の推進)
    - ・学級活動(係活動)、委員会活動の充実
    - ・教育活動全体を通した話合い活動の充実
  - ② 道徳教育・人権教育の推進
    - ・ 道徳や学活の授業の充実 (学年道徳)
    - •「いじめ撲滅集会」「人権週間」等の取組
  - ③ キャリア教育を柱とした活動の実施
    - ボランティア活動や職場体験等の実施
    - 高等学校との連携(卒業生による学校紹介)
- 3 心身を鍛える 活力ある心身の育成
  - ① 生徒が主体的に取り組む授業と部活動の推進
    - ・体力アップ推進プランの実施 ・体育授業の工夫(運動量の確保)
    - ・中体連大会・コンクール参加、作品応募
  - ② 「命」を大切にする活動の充実
    - ・外部講師による交通安全教室、性指導講話、薬物乱用防止教室等
    - 危機回避能力の育成(避難訓練等の実施)
  - ③ 基本的な生活習慣づくり(健康教育)
    - ・家庭と連携した望ましい生活習慣の確立
    - ・感染症予防対策の徹底
    - ・食に関する指導の充実(栄養指導、食物アレルギーへの対応等)

# 【 神栖第三中学校 】 昭和22年4月15日創立

#### 令和7年5月1日現在

校章	所在地	神栖市知手中央七丁目1番17号	教職員数	2 9
	学校長	冨田 功	生徒数	3 7 1
<b>P</b>	創立記念日	11月24日	学年別生徒数	
	TEL	0299-96-1414	1年	1 1 8
	FAX	0299-96-9970	2年	1 2 9
	E-mail	630603@sch.ibk.ed.jp	3年	1 2 4
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/kamisu3/		

学校の教育目標

夢と希望をもち 自ら学び 心豊かで たくましい生徒の育成

# 校舎全景



# 学校経営方針

# 生徒が伸びる 教師が育つ 笑顔あふれる学校づくり

<学校運営方針>

生徒が主役

生徒一人一人のよさを認め 生かし 自信をつけさせる 子どもが大人に成長する学校

「自立 貢献 協働

~自分のために 誰かのために 絆を紡いで~」

<組織日標>

生徒も教師も主体的・協働的で輝く学校の推進

- 教育目標を常に念頭に置いた 教育活動の推進
- 一人一人のウェルビーイングの実現に向けた教育活動の推進
- 教職員の資質向上と働きがいのある職場づくりの推進

# 重点課題と対策

- 1 学びを高める:確かな学力を育む教育の推進 「自ら課題を見付け、探究的に学びを楽しむ生徒」
  - ① 神三授業スタイルの推進
  - ② 学習意欲の向上
  - ③ 基礎、基本の確実な定着
  - ④ ICTを効果的に活用した授業づくり
  - ⑤ 読書活動の推進
- 2 心を高める:豊かな心を育む教育の推進「思いやりと感謝の心を大切にする生徒」
  - ① 特別活動を要としたキャリア教育の推進
  - ② 道徳教育の推進
  - ③ 人権教育の推進
  - ④ 豊かな体験活動
  - ⑤ 生徒指導4つの視点を重視した支援
  - ⑥ ボランティア活動の奨励
- 3 体力を高める:健やかな体とたくましい心を育む教育の推進 「明るく最後までやり抜くたくましい生徒」
  - ① 生徒の自治的活動の推進
  - ② 生徒主体の部活動
  - ③ 体育・文化的行事の充実
  - ④ 健康安全教育の推進
  - ⑤ 安全に関する意識の向上
  - ⑥ 防災教育の推進

# 「学び取る」「成長する」「協働する」

「神三キャリアコンパス」

〈生徒に身に付けさせたい力〉

- ◎『自ら学ぼうとするカ』☆自分の目標を決めよう ☆目標に向かって取り組もう☆常に改善し続けていこう
- ◎『コミュニケーションスキルを高めるカ』☆自分の気持ちや考えを相手に分かりやすく伝えよう☆友だちの考えを聞いて、自分の考えをもとう
- ◎『キャリアをデザインするカ』☆課題解決に向けた計画を立てよう☆夢の実現に向けて、必要な課題を見付けよう
- ◎『課題解決に向かおうとする力』☆課題の本質を捉えよう ☆いろいろな方法を考えよう☆最後まで諦めずに取り組もう

〈プロジェクト内容〉

- 〇キャリア教育の視点を踏まえた横断的な指導を通して、自己実現に向けて、主体的・協働的に学ぶ生徒を育成する。
- I C T を効果的に活用した授業づくり ~個別最適な学びと協働的な学びを通して~
- ・実践委員会の充実と活性化
- ・実行委員やプロジェクトチームによる生徒主体の行事運営 〜地域連携の視点をもった行動計画〜
- ・よりよい神栖三中にする視点をもった生徒会活動の活性化
- ・教育活動における自己決定、自治的活動の機会の計画的な設定 〈活動予定〉
- 〇5月(体育祭)、7·8月(職業体験)、9月(修学旅行) 11月(校外学習、文化祭)2月(自然体験学習、)委員会活動

# 【 神栖第四中学校 】 昭和59年4月1日創立

## 令和7年5月1日現在

校章	所在地	神栖市大野原中央二丁目8番46号	教職員数	3 9
	学校長	多辺田 弘之	生徒数	4 2 6
	創立記念日	10月26日	学年別生徒数	
	TEL	0299-92-8751	1年	1 3 1
	FAX	0299-92-7000	2年	1 4 1
	E-mail	630604@sch. ibk. ed. jp	3年	1 5 4
•	URL	http://www.kamisu.ed.jp/kar	misu4/	

# 学校の教育目標

知・徳・体の調和がとれ、地域に誇りをもつ生徒の育成

# 校舎全景



# 学校経営方針

○生徒・職員一人一人が、夢と希望をもち、共に成長していく学 校づくり

#### 組織目標:

自ら進んで学び、夢と希望を実現させる教育活動の展開

- 1 確かな学力の育成
- 2 豊かな心の育成
- 3 健やかな体の育成
- 4 教職員の資質の向上
- 5 家庭・地域との連携・協働

# 重点課題と対策

#### ≪重点課題≫

- 1 生徒一人一人が見通しをもって学習に取り組み「できた、分かった」を実感できる授業を展開する。
- 2 考え、議論する道徳の授業の実践
- 3 生徒たちが主体的に取り組む活動を通して、心身の充実を 図る。自分の命は自分で守る。自己指導能力を育成する。

#### ≪対策≫

○授業公開と校内研修による授業力の向上

研修テーマ「自ら課題を見出し、主体的・対話的で深い学びの 実現を通して、生徒の表現する力を育む教育の実 践」

- ○各教科と生徒指導を一体化させた授業づくり、集団づくりを 構築する研修の充実
  - ・神四授業スタイルによる学び合いの研究推進
  - ・生徒一人一人を大切にする職員の人権意識の向上
- ○道徳教育の共通理解・共通実践
  - ・ 道徳科の授業改善
  - ICTの効果的な活用
  - ・道徳科での振り返りシートの活用
- ○生徒たちの地域ボランティア活動の参加・推進
- ○交通安全教室、防犯教室、救急救命法や各種講演会の開催
- ○保健安全、食、性に関する指導を通して自己指導能力の育成
- ○教育相談の充実(教育相談期間の設定、SC, SSW 活用等)
- ○学校からの情報発信と保護者・地域からの情報収集
- ○保護者・地域との交流・連携・協働

# 「学び取る」「成長する」「協働する」

- 1 キャリア教育の充実 (キャリア・パスポートの有効活用)
- ≪児童生徒に身に付けさせたい力(育てたい力)≫
- ◎夢や目標をもち、将来に向けてなりたい自分に近付こうとする力(見通す力:キャリアプランニング能力)
- ○自ら課題を発見し、計画を立て、見通しをもって粘り強く解決 しようとする力(やり遂げる力:課題対応能力)
- ○自分を認め、自分の力を磨いていく力(対応する力:自己理解・ 自己管理能力)
- ○自分の言葉で伝えたり、相手の意見を丁寧に聞いたりする力 (かかわる力:人間関係形成能力)
- ≪プロジェクト内容≫
  - ・通年:マナーアップ、交通安全、異学年交流(生徒会)
  - ・キャリア教育の視点を生かした身に付けたい力の目標設定 (授業ごと)
  - ・9月、2学年による職場体験学習を実施予定。
  - ・11月、かみす防災アリーナでキャリ☆フェス in 神栖に参加
  - ・2月、1学年による職業人に話を聞く会を実施予定。
- 2 生徒主体の学校行事の運営。家庭・地域との連携・協働 生徒企画・生徒司会等の儀式的行事、学校行事、集会等の 運営により、生徒の活躍の場を設定する。

地域との交流・連携・協働、ボランティア活動の推進、学校 からの情報発信、保護者・地域からの情報収集、学校公開を行っていく。

# ≪期待される成果≫

生徒たち自身による企画(見通す力)・運営(やり遂げる力)の機会で学合い、認め合う機会を設定する。その中で、自己肯定感や自己有用感を育てる(対応する力)。また、自他を尊重する心情(かかわる力)も育む。

# 【 波崎第一中学校 】 昭和22年4月15日創立

令和7年5月1日現在

校章	所在地	神栖市波崎 7070 番地	教職員数	2 0
	学校長	渡辺 知佳子	生徒数	182
	創立記念日	4月15日	学年別生徒数	
	TEL	0479-44-0271	1年	6 3
	FAX	0479-44-0499	2年	5 9
	E-mail	630701@sch. ibk. ed. jp	3年	6 0
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/hasaki	1/	

学校の教育目標 自ら学び、心豊かで、たくましい生徒の育成 ~ ポジティブ & トライ PART2 ~



# 重点課題と対策

#### 1 確かな学力を育む教育の推進

- ・主体的に取り組むための学習指導の工夫・改善(シラバスの有効活用)
- 基礎的、基本的事項の定着と「わかる授業」の推進(波ー授業スタイルの確立、 校内研修)
- ・言語活動の充実と表現力を高める授業の工夫・改善(ICT、ワークシート・ノートの効果的併用)

# 2 自主性・判断力・行動力を育む生徒主体の活動の推進

- ・生徒の主体性(自律)を促す活動の工夫
- ・特別活動(生徒会、学校行事、部活動、委員会、係活動等)を要とし、教育活動全体を通した生徒主体の運営(モラルの定着、校則の改正等)

#### 3 生きる力を育む「心の教育」の推進

- ・学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の充実(振り返りと活動に対する承認、全校道徳の継続)
- ・道徳科における「考え、議論する道徳」の実践
- ・自己有用感を育てる係活動や委員会活動、ボランティア活動の充実
- ・心を育む読書活動の推進

#### 4 体力の向上及び健康の保持増進を図る活動の充実

- ・保健体育の授業の工夫改善と体力テストの結果を活用した体力向上へ実践
- ・朝食摂取の推進と十分な睡眠時間の確保に向けた指導の充実
- ・外部講師の専門性を活かした指導の充実(喫煙、薬物乱用防止教室、ケータイネット安全利用教室等)
- ・小中連携による学校保健委員会の実践

#### 5 教職員の資質・能力の向上 ※コンプライアンス遵守を含む

- ・授業力向上を目指した校内授業研究の充実(波一授業スタイルの確立)
- ・「たいせつですね運動」を推奨し、非違行為の根絶を共に目指す風通しのよい 職場づくり(コンプライアンス研修の定期的実施)

#### 6 安心・安全な学校づくり

- ・地域と連携した学校防災体制の確立
- ・危険予測・回避能力(自分の命は自分で守る)の育成
- ・避難訓練(地震、火災、不審者等)や保護者と連携した生徒引き渡し訓練の推進

# 7 魅力ある開かれた学校づくり(地域活動を活かす取組)

- ・学校、家庭、地域との信頼関係と連携、協力体制づくり(家庭連絡の工夫)
- 学校便りやホームページ、報道機関を通しての積極的な情報発信
- ・地域活動における協働の推進(伝統行事、ボランティア活動への参加)

#### 8 働き方改革の推進

- ・業務の効率化を図り、在校時間の縮減を目指す
- ・働き方改革に配慮した教育課程の実施
- ・定時退勤日やノー残業デーの設定
- 部活動再編成及び指導に関する複数顧問制等の取組

## 学校経営方針

## (学校経営の重点)

- 1 主体的・対話的で深い学びを要とした授業改善により、確かな学力の定着を図る。(波一授業スタイルの確立)
- 2 自主的・実践的な活動を通して、自律や貢献に向かう意欲や態度を養う。
- 3 教師、生徒相互の信頼関係のもと、互いに認め合う人間関係を築く力を育てる。(協働と教育相談の充実)
- 4 基本的生活習慣を身に付け、健康の保持増進の基礎を培う。
- 5 教職員の資質・能力を向上させ、保護者・地域から信頼される学校づくりを 推進する。(地域活動を活かす取組)
- 6 カリキュラム・マネジメントの推進により、組織の活性化を図る。
- 7 働き方改革を推進し、業務の効率化を図る。(部活動の再編成)

#### (組織目標)

- 1 学ぶ意欲の向上と、表現力を高める授業改善(振り返りとアウトプットによる学びの定着へ)
- 2 生徒主体の活動を推進し、自主性・判断力・行動力を育てる(自律の推進

「学び取る」「成長する」「協働する」 NEXT 1 O (10 年間学ぶ意欲を持続させるために)

## 「知」 ……自ら学ぶ生徒「かしこく」

〇基礎的・基本的事項の定着と「わかる授業」の推進(振り返り、アウトプット) 〇生徒主体に取り組むための学習指導の工夫・改善(シラパスの有効活用)

#### 1 学習指導の改善と学力向上

- ・主体的に取り組むための学習指導の工夫・改善
- ・基礎的・基本的事項の定着と「わかる授業」の推進
- ・「振り返り」活動の充実(波一授業スタイルの確立)

## 2 自分の思いや考えを論理的に伝える力の育成「アウトプット」活動の充実

- ・言語活動を充実させ、表現力を高める指導の工夫
- ICT・ワーケシート・ノートの効果的活用
- ・学習意欲の向上と学習の習慣化
- 主体的な家庭学習の推進

# 「徳」 ……心豊かで思いやりのある生徒「やさしく」

# ○自主性・判断力・行動力を育む生徒主体の活動の推進(集会活動の充実) ○「生きる力」を育むための「心の教育」の推進

- 1 自主性・判断力・行動力を育む教育活動の推進(集会活動による自律の推進へ)
- ・生徒の主体性(自律)を促す活動内容の工夫(生徒会活動の充実)
- ・特別活動を要とし、教育活動全体を通した生徒主体の運営

#### 2 生きる力を育むための「心の教育の推進

- ・道徳科における「考え、議論する道徳」の実践(全校道徳の継続)
- 教育活動全体を通して行う道徳教育・人権教育
- ・自己有用感を育む係活動や委員会活動、ボランティア活動の充実
- 3 言語活動、読書活動の充実

#### 「体」 ……粘り強い生徒「たくましく」

# 〇体力の向上及び健康の保持増進を図るための活動の充実と知識の定着 〇防災意識を高め、安全に生活するための能力の定着

#### 1 体力向上に向けた指導

- 保健体育科の授業の工夫・改善
- ・体力テスト結果の活用・指導改善
- ・主体性を育む縦割り団活動の充実

# 2 健康保持増進に向けた活動の充実

- ・朝食摂取の推進と十分な睡眠時間の確保に向けた指導の充実
- ・外部講師の専門性を生かした指導の充実

#### 3 学校防災教育の推進

- ・選挙訓練(地震、火災、不審者等)や生徒引き渡し訓練の推進よる危険予測能力、 危険回避能力の向上
- ・自分の命は自分で守る力の育成
- 4 感染症対策の継続

#### 【 波崎第二中学校 】 昭和22年4月15日創立

# 令和7年5月1日現在

校章	所在地	神栖市矢田部 3120 番地	教職員数	2 0
	学校長	加藤 哲也	生徒数	1 3 5
	創立記念日	4月15日	学年別生徒数	
	TEL	0479-48-0014	1年	5 3
	FAX	0479-48-0130	2年	5 1
	E-mail	630702@sch. ibk. ed. jp	3年	3 1
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/ha	saki2/	

# 学校の教育目標

#### 心豊かに たくましく 学びを未来につなげる生徒の育成

# 校舎全景

# 学校経営方針

- 令和7年度 学校経営のキーワード 「人にやさしく~困ったときはお互い様~」
- 2 学校組織目標

「磨き愛・響き愛・高め愛・鍛え愛 笑顔あふれる学校づくり」 ~「学び取る」「成長する」「協働する」~

- ①「磨き愛」……確かな学力の育成 主体的・対話的で深い学びの実現
- ②「響き愛」……居場所づくり・絆づくり よりよい人間関係の構築
- ③「高め愛」……伸びゆく集団づくり キャリア教育の充実
- ④「鍛え愛」……明るく元気な生活づくり 望ましい心身の健康・体力づくり
- 3 めざす学校像
  - 「"BRIGHT 二中 " 光り輝く二中」

# 重点課題と対策

- キャリア教育の充実 「地域とともにある学校」
- (1) 将来について考える場の設定
- 自分自身のキャリアにつなげる取組の計画的な実施 (2)体験活動の充実
- - ・地域や関係機関、保護者の協力による体験学習・体験活動
- (3)学校評価を生かした学校改善
  - コミュニティ・スクールとしてのビジョンの共有 (将来を見据えた教育活動の展開)
- 主体的・対話的で深い学びの実現
  - (1)「分かる」「できる」を実感できる授業づくり
    - 波二授業スタイルの実践
    - ・話し合う・まとめる・振り返る活動の充実
    - ・ICTの効果的な活用による個別最適な学びの実現
  - (2)学びの定着に向けた指導への取組
    - TT (複数教師) による個に応じた指導 (英語)
    - ・基礎的な知識・技能を活用して考える授業の展開 ・校内授業研究による指導方法の工夫・改善
  - (3)学びに向かう意欲の向上
    - ・ 学ぶ意欲を喚起する学習課題の設定
    - ・家庭学習の充実と習慣化
- よりよい人間関係の構築
  - (1) 一人一人が活躍できる場の設定
    - ・生徒がつくる学校行事の実施
    - 学級活動、生徒会活動、縦割り団活動の充実
    - •「居場所」と「絆」のある学級集団づくり
  - (2) 一人一人のよさを大切にする活動の実践
    - ・互いのよさを認め合う協働的な活動の充実
    - ・特別支援教育の充実(個への計画的な支援と指導)
  - (3)自己の生き方への意識の向上
    - 「考え議論する道徳」授業の実践、キャリア教育の推進
- 望ましい健康・体力づくり
- (1)自分や命を大切にする指導・活動
- 専門家による指導の実施(各種の講座、教室等の実施) (2)体力づくりの推進
- ・体育科における指導の充実 ・体育的行事の工夫
- (3)体験的な活動の充実
  - ・笑輪祭・地域ボランティア活動・白砂青松プロジェクト等

- 主体的な学びにつなげる授業改善
- (1)教科や単元(題材)の特性を踏まえた指導方法
  - 「考えたい」「話し合いたい」と思える学習課題の工夫

「学び取る」・「成長する」・「協働する」

- ・思考を深める問い返し(教師・生徒司会・話合いの場面)
- 視覚的理解につなげる I C T、板書、ホワイトボード等の 効果的な活用方法
- ・確かな学力につなげるまとめ・振り返りの在り方
- 2 自己有用感とともに自己決定の力を育む活動実践
  - (1) 縦割り団活動による協働実践
    - 「運動会」「レクリエーション」「のびコン学習会」等
  - (2) 生徒の興味・関心、可能性をひろげる体験活動
    - 教師、保護者、地域住民を講師とする体験活動の設定 (波二ゼミナール等)
  - (3)「ふみだす力」「つながる力」「見通す力」を育む Nami2 Next 10 3C プロジェクト
    - ・自身の目標設定と振り返り(キャリアパスポートの活用)
    - ・実行委員を中心とした行事の企画・運営及び各学年の役 割を意識した縦割り団活動
    - ・ 総合的学習における課題解決学習や探究学習の充実
- 3 自らの指導や働き方を自己決定していく取組
  - (1) コンプライアンス意識につなげる常時活動及び研修
    - 「たいせつです運動」の自己啓発
    - 学校コンプライアンス委員会及びボトムアップによる計 画的な職員研修の実施
    - 同僚性のある職場「不祥事〇(ゼロ)」の推進
  - (2) 働き方改革を意識した教職員の取組
    - ・ワークライフバランスを意識した自己管理の徹底
    - 勤怠時間の意識化、業務内容の精選
    - ・コミュニケーションを重視した風通しのよい職場環境づ < 0

# 【 波崎第三中学校 】 昭和22年4月15日創立

# 令和7年5月1日現在

校章	所在地	神栖市須田 2340 番地 1	教職員数	2 3
	学校長	菊巒 隆博	生徒数	2 4 3
	創立記念日	4月15日	学年別生徒数	
	TEL	0479-46-0042	1年	7 8
	FAX	0479-46-1219	2年	8 2
	E-mail	630703@sch. ibk. ed. jp	3年	8 3
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/hasa	nki3/	

# 学校の教育目標

# 自ら学び、心豊かで、活力に満ちた生徒の育成

校舎全景

# 学校経営方針

学校経営方針……「生徒と教師が共に成長する学校づくり」

キーワード ....... Try(やってみる)

Meet(出会う) Talk(話し合う) Read(読む) Write(書く)

# めざす生徒像

- 自ら学び、考え、主体的に行動できる生徒
- 夢や目標をもち、粘り強く努力し続ける生徒
- 相手の立場を考え行動できる思いやりのある生徒

# めざす学校像

- 活力に満ち、笑顔あふれる明るい学校
- 互いに支え合い認め合う、温かい学校
- 地域に信頼され、愛され成長する学校

# 重点課題と対策

#### <学校教育目標>

「自ら学び、心豊かで、活力に満ちた生徒の育成」

- 1 教師のファシリテーションによる、生徒が探究的・協働的に 学ぶ授業を実践する。
  - ・授業スタイルの協働実践
  - ・楽しく分かる授業と ICT 活用と五感を用いた体験授業
  - ・読書活動の充実
  - 家庭学習の定着と AI ドリル等を用いた学び直し
- 2 自ら考え、判断し、失敗をおそれず行動することで成長でき る生徒を育てる。
  - ・ボランティア活動の推奨と地域貢献意識の涵養
  - 生徒による「きまりづくり」とリーダーの育成
  - 積極的な生徒指導の推進
  - 人権教育・道徳教育の推進
  - ・防災教育の推進
- 3 生徒の自主的・自発的な活動に伴走して社会に貢献する心 や、しなやかに生きる力を育てる。
  - ・特別支援教育の充実
  - ・キャリア教育の推進
  - ・生徒主体の体育的・文化的行事の充実
  - ・体験活動の充実
  - ・健康安全教育の充実

# 「学び取る」「成長する」「協働する」

## プロジェクト名

「はばたけ波三 未来のステージへ」

〈生徒に身に付けさせたい力〉(◎は重点項目)

- ◎ 多様な立場や考えを理解し、相手の考えを聞いたり、自 分の思いを伝えたりすることを通して、他者と協働するカ
- 自分のよさや可能性を学習や将来設計と結び付け、夢や 目標の実現のために計画を立て、実践する力
- 自分のことを客観的・肯定的に見つめ、学校生活におい て自分のよさを生かしていこうとする力
- 身の回りのことに課題意識をもち、よりよい学校生活の 実現のために計画を立て、解決しようとする力

#### 【プロジェクト内容】

- 各教科におけるキャリア教育の視点を取り入れた授業の
- 学校のきまりの見直しや学校マスコットキャラクター制 作、各学校行事の充実等、よりよい学校生活の実現に向け た生徒会活動の活性化
- 10年後の将来を見通した、系統的な総合的な学習の時 間の実施(NEXT10)

# 【 波崎第四中学校 】 昭和60年4月1日創立

# 令和7年5月1日現在

校章	所在地	神栖市土合北一丁目8番10号	教職員数	2 4
	学校長	髙倉 紀行	生徒数	2 3 2
	創立記念日	4月15日	学年別生徒数	
	TEL	0479-48-5123	1年	7 9
	FAX	0479-48-4235	2年	8 0
	E-mail	630704@sch. ibk. ed. jp	3年	7 3
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/hasa	nki4/	

# 学校の教育目標

# 目標をもち 心豊かに たくましく生きる生徒の育成



# 重点課題と対策

# ○ 確かな学力

- 生徒主体となる授業スタイル(神栖市スタイル)の実践
- ・家庭での主体的な学習を促す取組
- ・知識・技能の確実な習得
- 新しい時代における学びのスタイルの取得
- 豊かな心
  - ・基本的な生活習慣の育成
  - 自己肯定感を高める学級活動の充実
  - ・自ら進んで動く態度の育成
  - ・自己実現を支える指導・支援の促進
- 〇 健やかな体
  - ・明るく豊かで活力のある生活を営む態度の育成
  - 自他の安全能力の育成
  - ・体力テストの結果を活用した体力の向上
- 〇 時代の変化に対応
  - 夢や理想を育み社会生活とつなぐキャリア形成の充実
  - ・身近な自然や地域を大切にする心の育成
  - ・1人1台端末の日常的・効果的な活用
  - ・ 働き方改革の推進
- 〇 自立と社会参加
  - 多様なニーズに対応した個別指導の充実
  - 保幼小中高連携教育の充実
- 安心・安全な学校づくり
  - 安全教育の推進と施設・設備の点検及び改善
  - 居場所づくりと絆づくりへの支援の充実
- 〇 教職員の資質向上
  - ・学校保健・学校安全研究推進校として、全職員の協働研修に よる授業力向上
  - ・働き方改革推進委員会、コンプライアンス研修の実施
- 〇 自律 連携 創造
  - ・生きる力の醸成と確かな学力の育成

# 学校経営方針

# 【令和7年度 学校組織目標】

『自ら学び主体的に課題を解決し

未来を切り拓いていく生徒の育成』

- ~「学び合う」「認め合う」「貢献し合う」~
- ・三つの「合う」を意識した教育活動の展開

[学び合う] 主体的に学び、互いに高めあえる生徒 の育成を目指す

[認め合う] 相手のよさ、自分のよさに気付き、互 いに認めあえる生徒の育成を目指す

[貢献し合う] 人のために汗を流せる生徒の育成を目

# 「学び取る」「成長する」「協働する」

〇 校内研修の充実を図る

令和7年度 校内研究テーマ

互いに学び合い、認め合い、貢献し合う生徒の育成

- ~学級活動における共感的な人間関係づくりを軸とした授業の工夫を通して~
- ・研究テーマに即した学級づくりをもとに、生徒一人一人が自己存在感を感受したり、共感的な人間関係を構築したりしながら、安全・安心な風土の中で学べる授業づくりを展開する。
- ・学級活動等において、生徒の居場所づくりのために必要 な工夫を講じることで、生徒一人一人が自己存在感を感 受し、誰一人取り残すことのない授業づくりを展開する。
- キャリア教育の充実を図る

プロジェクト名

Youは何しに学校へ?

~ 体験活動や社会人講話を通して、将来の夢を広げ、 働くことの意義について考えを深める ~

[生徒に身に付けさせたい力・育てたい力]

- ・将来に対する夢やあこがれをもち、その実現に向けて 行動する力
- やればできると考えて、成長のために進んで学ぼうと する力
- ・多様な考えや立場を理解しながら、友達と協働して活動に取り組む力

# [プロジェクト内容]

- ・1 学年 「職業人に話を聞く会」の開催
- ・2 学年 「起業体験」の実施
- 3学年 「これからの社会」Society5.0、SDGsについて学ぶ